



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社昭和システムエンジニアリング 上場取引所 東
コード番号 4752 URL <https://www.showa-sys-eng.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 裕一
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 五十嵐 真貴 TEL 03-3639-9051
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,942	16.9	262	46.8	271	47.3	187	47.9
2023年3月期第1四半期	1,661	9.6	178	6.7	184	7.3	126	7.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	42.77	—
2023年3月期第1四半期	28.92	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,387	4,434	60.0
2023年3月期	7,676	4,412	57.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,434百万円 2023年3月期 4,412百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,510	3.2	435	3.4	441	3.1	302	2.9	69.03
通期	7,300	3.0	790	3.4	800	3.1	536	1.7	122.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	4,810,000株	2023年3月期	4,810,000株
2024年3月期1Q	435,169株	2023年3月期	435,169株
2024年3月期1Q	4,374,831株	2023年3月期1Q	4,374,831株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、資源価格の高騰や物価高に加え、世界的な金融引き締めの影響など先行き不透明感はありましたが、新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和等により経済活動が正常化に向かい、緩やかながらも景気回復の動きが続きました。

当社を取り巻く情報サービス産業においては、企業の事業拡大や競争力強化を目的としたシステム投資の意欲は根強く、デジタルトランスフォーメーション(DX)に対応するための戦略的なシステム投資需要は底固く推移しました。

このような環境下、当社は2022年4月からの中期経営計画「+transform 2nd Stage」の2年目として引き続き4つの基本方針①DXの推進、②既存ビジネス領域の維持・拡大、③社内デジタル基盤の強化、④人材確保と働き方改革のもと、バイモーダルなDXカンパニー実現に向け積極的な事業活動を行ってまいりました。

また、自社のDX推進にも注力し、基盤の整備や業務プロセス改革による生産性の向上等に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間における受注環境は堅調に推移し、結果、売上高1,942百万円(前年同期比16.9%増)、営業利益262百万円(前年同期比46.8%増)、経常利益271百万円(前年同期比47.3%増)、四半期純利益187百万円(前年同期比47.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は5,975百万円(前事業年度末比209百万円減少)となりました。主な要因は売掛金及び契約資産が14百万円、仕掛金が11百万円増加したものの、現金及び預金が232百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産は1,412百万円(同79百万円減少)となりました。主な要因は投資その他の資産に含めた投資有価証券の時価評価額が14百万円増加したものの、繰延税金資産が87百万円減少したことによるものであります。

その結果、当第1四半期会計期間末における資産合計は7,387百万円(同289百万円減少)となりました。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は903百万円(同291百万円減少)となりました。主な要因は賞与引当金が273百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債は2,049百万円(同19百万円減少)となりました。これは退職給付引当金が19百万円減少したことによるものであります。

その結果、当第1四半期会計期間末における負債合計は2,953百万円(同311百万円減少)となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は4,434百万円(同21百万円増加)となりました。主な要因は配当金の支払174百万円による利益剰余金の減少があったものの、四半期純利益187百万円による利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金9百万円の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,261,166	5,028,820
売掛金及び契約資産	893,544	908,322
仕掛品	786	12,328
その他	29,278	25,593
流動資産合計	6,184,776	5,975,063
固定資産		
有形固定資産	167,064	164,413
無形固定資産		
ソフトウェア	65,417	62,091
その他	3,332	3,332
無形固定資産合計	68,749	65,423
投資その他の資産		
繰延税金資産	720,186	632,468
その他	535,925	549,833
投資その他の資産合計	1,256,112	1,182,301
固定資産合計	1,491,926	1,412,138
資産合計	7,676,703	7,387,202
負債の部		
流動負債		
買掛金	338,168	330,119
短期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	161,809	10,054
賞与引当金	419,774	146,278
その他	265,688	407,335
流動負債合計	1,195,440	903,788
固定負債		
役員退職慰労未払金	60,973	60,973
退職給付引当金	2,008,063	1,988,269
固定負債合計	2,069,036	2,049,243
負債合計	3,264,477	2,953,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	3,510,289	3,522,422
自己株式	△237,938	△237,938
株主資本合計	4,456,551	4,468,684
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	135,052	144,864
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△44,326	△34,513
純資産合計	4,412,225	4,434,170
負債純資産合計	7,676,703	7,387,202

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,661,447	1,942,230
売上原価	1,373,877	1,567,105
売上総利益	287,569	375,124
販売費及び一般管理費	108,847	112,705
営業利益	178,722	262,419
営業外収益		
受取利息	63	57
受取配当金	4,923	6,929
受取家賃	465	465
受取手数料	147	118
雑収入	154	1,820
営業外収益合計	5,754	9,391
営業外費用		
支払利息	11	12
営業外費用合計	11	12
経常利益	184,465	271,799
税引前四半期純利益	184,465	271,799
法人税、住民税及び事業税	1,150	1,285
法人税等調整額	56,814	83,387
法人税等合計	57,964	84,673
四半期純利益	126,500	187,125

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期損益計算書計上額(注)2
	ソフトウェア開発事業	BPO事業	合計		
売上高					
SEサービス	1,478,941	35,377	1,514,318	—	1,514,318
受注制作	147,128	—	147,128	—	147,128
顧客との契約から生じる収益計	1,626,069	35,377	1,661,447	—	1,661,447
セグメント利益	285,091	2,478	287,569	△108,847	178,722

(注) 1. セグメント利益の調整額△108,847千円は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期損益計算書計上額(注)2
	ソフトウェア開発事業	BPO事業	合計		
売上高					
SEサービス	1,747,239	34,074	1,781,313	—	1,781,313
受注制作	160,917	—	160,917	—	160,917
顧客との契約から生じる収益計	1,908,156	34,074	1,942,230	—	1,942,230
セグメント利益	370,340	4,784	375,124	△112,705	262,419

(注) 1. セグメント利益の調整額△112,705千円は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。